



# 町長日誌

## No.237

町長日誌の第237号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

### 7月20日 (木曜日) PM 3:30

今週は17日(月曜日)が海の日と祝日だったこともあり一週間が早く感じます。18日は北見出張、昨日19日は札幌へ日帰り出張、今日明日は久しぶりに役場で勤務です。8時半過ぎから副町長・病院事務長と打ち合わせ。町村会事務局長から電話。町づくり推進課長と打ち合わせが終わり10時半には遠軽自衛隊連隊長が転任挨拶に来庁。その後、産業振興課と酪農の打ち合わせ。北電ネットワークの新支店長が挨拶に来庁。土地改良事業団事務局と電話で打ち合わせ。職員とヒグマ対策の打ち合わせが終わり昼食(今日は菓子パン二つ)です。午後は保護司の皆さんが来庁。バイオマスの打ち合わせの後、大阪大学大久保教授と共同研究を行う企業の社長が来訪されて懇談。その後、町民の方が来られて懇談と続き夕方になってしまいました。今晚6時からは会合があり家に帰るのは9時ごろになりそうです。毎日がこの様なスケジュールではありませんが本日の業務報告でした。

### 7月2日 (日曜日)

今日は興部保育所の運動会でしたが応援を副町長にお願いして第52回紋別分会消防演習に出席するため紋別市に向かいました。この消防演習は西紋管内5市町村の消防団が毎年一堂に会して消防精神の高揚と消防技術を高めることを目的に開催されています。開催は持ち回りで5年に1回は本町でも行われます。興部消防団からは22名の団員が参加して頂き消防車を使って消火を行う操法訓練を見事に披露してくれました。また、演習終了後会場を紋別市民会館に会場を移して紋別消防組合設立50周年の記念式典を行いました。1973(昭和48)年まではそれぞれの自治体で消防組合を構成していましたが、この年紋別市を本部(本署)、4町村を支署として広域消防組合が誕生したのでした。山火事などの大きな火災の場合長期化することも想定されることから、本署に大型の水槽車やはしご車などの機材を置き、支署には中・小規模の消防車などを置くことで費用の縮減にも努めているのです。現在、本部が入る紋別消防庁舎が改築中ですがこれからも消防機能の強化に広域組合として努力してまいります。

### 7月14日 (金曜日)

昨日は札幌で年1回開催される「市町村長セミナー」に参加しました。夜開催される懇親会には鈴木知事他道庁幹部も出席され、短い時間でしたが懇談させていただきました。今日は午後北見市内で管内期成会の役員会があるため札幌を朝6時50分発の「網走行き特急オホーツク号」に乗り北見までの約4時間半の列車移動となりました。旭川まで1時間25分ですから旭川-北見間は約3時間かかります。本当に久しぶりのオホーツク号乗車でしたが以前より列車が新しくなり快適な旅でした。なお、途中の遠軽駅では進行方向が変わるため座席を自分で反転させなければならないのです。今は車移動が当たり前で列車に乗る機会が少ないと思います。「家族でゆっくり汽車の旅」は夏休みなどに良いと思いますよ。

暑い夏かなと思えば朝晩の涼しい日が続きます。沙留海水浴場が海開きしました。子供たちの夏休みも始まりました。大いに遊んでほしいと思いますが家のお手伝いもしっかりやってほしいと思います。子供の時の夏休み、いつも見慣れているはずの景色が違って見えて自転車で遠乗りしたことをなぜか今思い出していました。決められた時間に学校に通う日常と異なり、自分で時間を決められる夏休みは何やら不思議で心を豊かにしてくれた時間であったように思っています。良い時間をお過ごしください。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務係まで。TEL 82・2131です。